

取扱説明書



## U-CONTROL UMX610/UMX490

The Ultimate Studio in a Box: 61/49-Key USB/MIDI Controller  
Keyboard with Separate USB/Audio Interface

# 目次

ありがとう .....	2
安全にお使いいただくために .....	3
法的放棄.....	3
限定保証.....	3
<b>1. はじめに.....</b>	<b>4</b>
1.1 ご使用の前に .....	4
1.2 使用開始と電源供給.....	4
1.3 オンライン登録.....	4
<b>2. USB モードとスタンドアロン .....</b>	<b>5</b>
<b>3. 操作エレメントとコネクタ .....</b>	<b>5</b>
<b>4. 操作 .....</b>	<b>6</b>
4.1 Factory memory.....	6
4.2 ユーザーメモリ .....	6
4.3 Assign モード .....	6
<b>5. 技術仕様.....</b>	<b>9</b>
<b>6. 付録 .....</b>	<b>10</b>

## ありがとう

BEHRINGER UMX のお買い上げ、誠にありがとうございます。UMX は、あらゆるアプリケーションで使用できるコントローラーユニットを備えた非常に柔軟なマスターキーボード製品です。デスクトップシンセサイザーや MIDI サウンドモジュールなどのエフェクト機器に対して独立したコントローラーが必要な時、もしくはシーケンスソフトやコンピュータプラグインの操作を行いたい場合、この UMX が非常に使い勝手の良い直感的な操作を提供します。

## JP 安全にお使いいただくために



## 注意

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。



## 注意

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。



## 注意

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。



## 注意

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。



## 注意

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのもの

です。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電気技師に相談してコンセントの交換をして下さい。

10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。

11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるように手に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。

14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

16. 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

## 法的放棄

技術的な仕様および製品の的外観は予告なく変更される場合があります。またその内容の正確性について、いかなる保証をするものではありません。BEHRINGER, KLARK TEKNIK, MIDAS, BUGERA, および TURBOSOUND は、MUSIC GROUP (MUSIC-GROUP.COM) のブランドです。すべての商標はそれぞれの所有者の財産です。MUSIC GROUP は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびス

ペックが製品と微妙に異なる場合があります。MUSIC GROUP 製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。ディストリビューターとディーラーは MUSIC GROUP の代理人ではなく、あらゆる表現、暗示された約束、説明等によって MUSIC GROUP を拘束する権利はまったくありません。この説明書は、著作権保護されています。本取扱説明書に記載された情報内容は、MUSIC GROUP IP LTD. からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。

製権所有

© 2013 MUSIC Group IP Ltd.

Trident Chambers, Wickhams Cay, P.O. Box 146, Road Town, Tortola, British Virgin Islands

## 限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [www.music-group.com/warranty](http://www.music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

## 1. はじめに

- ◆ この説明書では装置の機能を理解するために必要となる専門用語が解説されています。必要に応じて再読できるよう、説明書は一度読み終わった後も大切に保管して下さい。

### 1.1 ご使用の前に

#### 1.1.1 出荷

運送時の安全性を高めるため、UMX は工場出荷時に厳重に梱包されています。万一、外部包装に損傷が見られる場合には、機器の外部にも損傷がないかを直ちに確認してください。

- ◆ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。
- ◆ UMX を持ち運ぶ際は、キャリングケースに入れて装置を最大限に保護してください。
- ◆ 本製品の保管や運送の際には、製品への損傷を避けるため、常にオリジナルの梱包を使用するようにしてください。
- ◆ 製品および梱包材などは、お子様の手の届かないところに保管してください。
- ◆ 梱包材などの環境保護に適した廃棄を心がけてください。

### 1.2 使用開始と電源供給

UMX が高温とならないように本機を設置してください。USB、電池または 9 ボルト電源アダプター (100 mA) を使用して電源を供給してください。電源アダプターの使用時および電池装着時には、極の向きに注意してください。

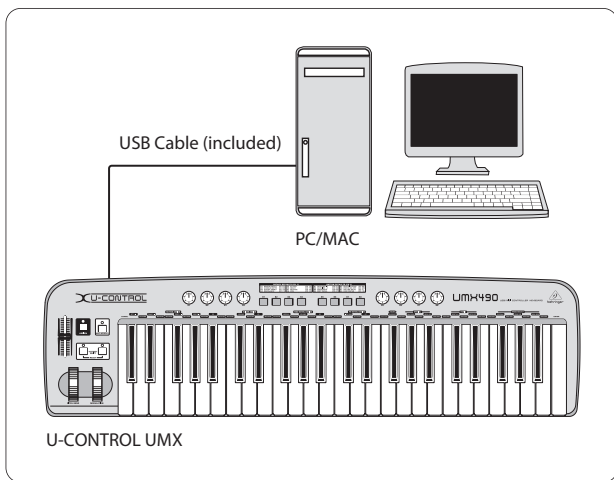


図 1.1: USB による電源供給。

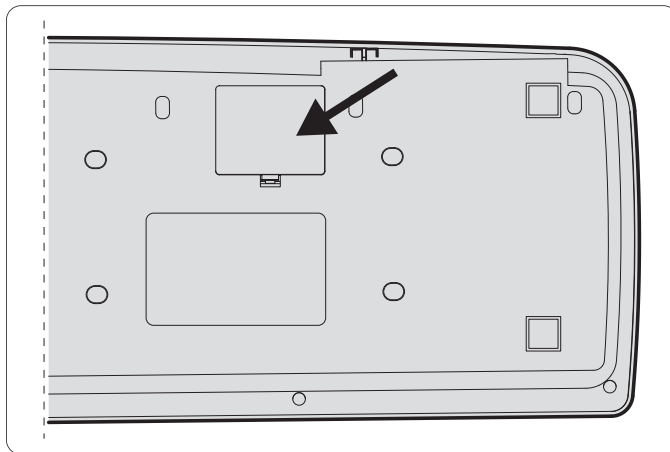


図 1.2: UMX 下部の電池収納部

USB を使用する場合は、USB ポートを備えた WINDOWS PC もしくは MAC をご使用ください。USB 1.1 および USB 2.0 の両バージョンがサポートされています。UMX は、WINDOWS XP および MAC OS X の USB MIDI 対応となっています。

### 1.3 オンライン登録

ご購入後は、新しい BEHRINGER 機器をぜひご登録ください。<http://behringer.com> にアクセスして、保証条件をご確認ください。

BEHRINGER 販売代理店がお近くがない場合は、[behringer.com](http://behringer.com) の “Support” に記載されている該地域の BEHRINGER 代理店までお問い合わせください。該地域が記載されていない場合は、[behringer.com](http://behringer.com) の “Support” にある “Online Support” で問題を解決できるかどうか確認してください。または、製品を返品する前に、[behringer.com](http://behringer.com) でオンライン保証請求の手続きを取ってください。

購入情報と機器を登録しておくことで、お客様からの修理のご依頼を迅速かつ効率的に処理することができます。

製品の登録にご協力ください!

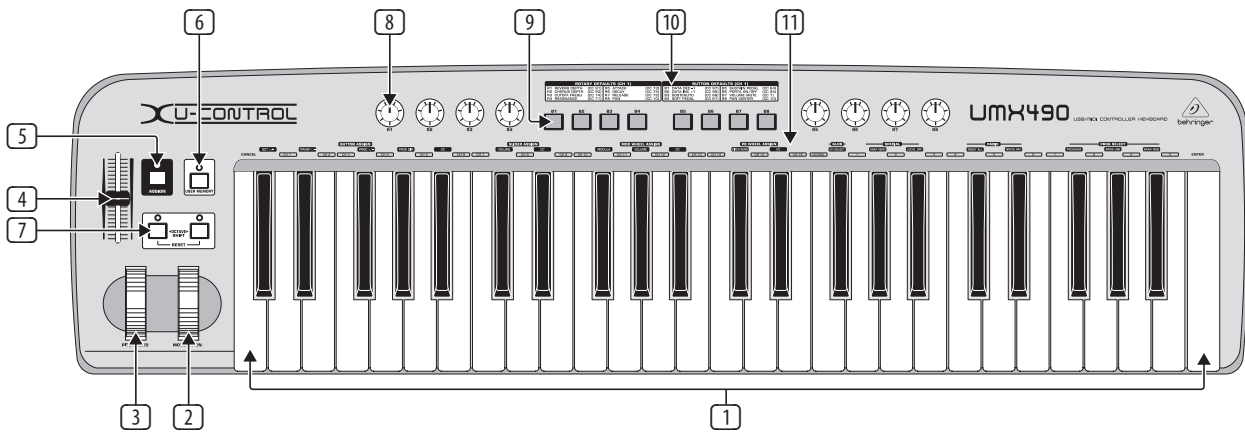


図 3.1: 上面図

## 2. USB モードとスタンドアロン

UMX は USB インタフェースまたはスタンドアロン機器としてご使用いただけます。

USB を使用して UMX をコンピュータに接続する場合の信号フローは以下のとおりです (図 2.1)。

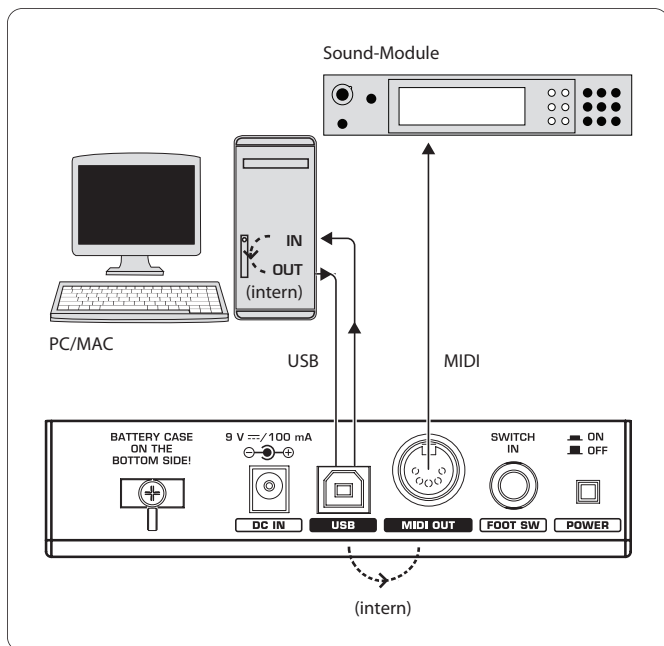


図 2.1: MIDI 信号フロー: バーチャル MIDI IN および MIDI OUT インタフェースと実際の MIDI インタフェースを介して MIDI データが送られます。

UMX が USB を介してコンピュータに接続されていない場合、スタンドアロンモードが起動します。この場合、MIDI データは MIDI OUT プラグ (14) を介して送ります。

## 3. 操作エレメントとコネクター

- ① **各種キー**。490/610 個のタッチコントロール方式による大きめのキー。割り当て時には値入力にも使用します。
- ② **MODULATION** ホイール (出荷時設定 CC1) は、任意の MIDI コントローラへ割り当てることが可能です。
- ③ **PITCH BEND** ホイールは、任意の MIDI コントローラへ割り当てることが可能です。
- ④ **VOLUME/DATA** フェーダー (出荷時設定 CC7) は、任意の MIDI コントローラへ割り当てることが可能です。
- ⑤ **ASSIGN** キーにより割り当て作業をおこないます。
- ⑥ **USER MEMORY** キーで内部メモリを呼び出します。装置の電源を切った際にもこのメモリの内容は維持されます。
- ⑦ 2 個の **OCTAVE SHIFT** キーは移動機能を有します (3 オクターブまでの上下移動。LED の状況に関する表 3.1 参照)。OCTAVE SHIFT キーも任意の MIDI コントローラへの割り当てが可能です。
- ⑧ 8 個の **R1 - R8** ダイアルの各機能は表 10 をご参照ください。さらに、これらの各ダイアルは ASSIGN モードで任意のコントローラへ割り当てることが可能です。
- ⑨ 8 個の **B1 - B8** キーの各機能は表 10 をご参照ください。さらに、これらの各キーは ASSIGN モードで任意のコントローラへ割り当てることが可能です。
- ⑩ 表では出荷時に設定されているコントローラの割り当て状況を紹介しています。
- ⑪ **各種キーの内容**: ここでは各キーの特徴を説明しています。

操作	オクターブシフト	LED
一度押す	1 オクターブ上昇/下降	LED オン
二度押す	2 オクターブ上昇/下降	点滅
三度押す	3 オクターブ上昇/下降	点滅
両ボタンを押す	リセット (すべてのオクターブ設定解除)	LED オフ

表 3.1: OCTAVE SHIFT の操作に応じた LED の状況

- ◆ 記載中の出荷時設定内容は GLOBAL MIDI チャンネル 1 を対象としています。

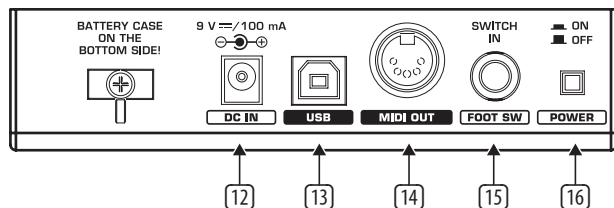


図 3.2: 背面の各種コネクタ

- ⑫ 外部電源アダプターの接続用 (付属品ではありません)。
  - ⑬ UMX の USB コネクタ。USB 1 および USB 2 標準への互換性があります。
  - ⑭ UMX の MIDI OUT ジャック。
  - ⑮ FOOT SWITCH コネクタ (出荷時設定 CC64) は、任意の MIDI コントローラへ割り当てることが可能です。
  - ⑯ POWER スイッチで電源を入れたり切ったりします。
- ◆ プログラムを全て終了してからコンピュータの起動中に UMX を切ったり、USB 接続を切ったりしてください。

## 4. 操作

キー (⑩) およびキー (①) は全く異なります。お間違えのないようご注意ください。

### 4.1 Factory memory

FACTORY MEMORY には UMX の基本設定がセットされています (コントローラマップ ⑩ 参照) この設定内容は毎回の起動時にロードされます。

### 4.2 ユーザーメモリ

ユーザーメモリには、装置の電源を切った際にも維持されるユーザー設定が保存されます。ユーザーメモリへ移る際には、キー ⑥ を押ししてください。ユーザーメモリを初回呼び出した際には、FACTORY MEMORY の設定内容が適用されます。コントローラマップ上に変更がある度に、この変更内容が自動的に保存されます。

ユーザーメモリ内には以下の操作エレメントおよびチャンネル情報が保存されます。

- FOOT SWITCH コネクタ
- OCTAVE SHIFT キー
- VOLUME/DATA フェーダー
- PITCH BEND ホイール
- MODULATION ホイール
- ダイヤル R1 - R8
- キー B1 - B8

## 4.3 Assign モード

ASSIGN モードは、UMX のコントローラとしての操作性を飛躍的に高める便利なツールです。

### 4.3.1 Global channel の設定

GLOBAL MIDI CHANNEL (常はチャンネル 1) は、装置から全ての MIDI コマンドを送信するチャンネルです。

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) **CH SELECT** キーを押してください。
- 3) **CH 1** から **CH 16** のキーで GLOBAL CHANNEL を定義してください。
- 4) ASSIGN キーを放してください。
- 5) ENTER キー、CANCEL キーまたは ASSIGN キーを押してください。

### 4.3.2 ユーザー指定によるチャンネル割り当て

複数の外部装置を個別にコントロールする場合には、それぞれの操作エレメントをそれぞれ一定のチャンネルに割り当てると便利です。

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) GLOBAL CHANNEL 以外のチャンネルに設定する操作エレメントを押してください。
- 3) ASSIGN キーを放してください。
- 4) **CH 1** から **CH 16** のいずれかのキーを押してください。
- 5) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは ASSIGN キーを押してください。

### 4.3.3 Panic キーコンビネーション

進行しないノートがある場合には、...

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) **RESET ALL** または **NOTES OFF** のいずれかのキーを押してください。
- 3) ASSIGN キーを放してください。装置は自動的に常の演奏モードへ戻ります。

- ◆ 上記のいずれかのキーを押すと、「全てのノートをオフにする」コマンドが即時送られます。

### 4.3.4 Snapshot send コマンド

現行の値と全パラメータを MIDI OUT ⑭ と USB 出力へ、それぞれの現行設定とチャンネル情報とともに送信します。

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
  - 2) **SNAP SEND** キーを押してください。
  - 3) ASSIGN キーを放してください。装置は自動的に常の演奏モードへ戻ります。
- ◆ このキーを押すと **SNAPSHOT** コマンドが即時送られます。

### 4.3.5 UMX における local off

LOCAL OFF により、MIDI OUT ジャックまたは USB OUT へ入力値が送られないようにします。

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) **LOCAL OFF** キーを押してください。
- 3) ASSIGN キーを再び放し、操作エレメント上で任意の設定をおこなってください。
- 4) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください。

### 4.3.6 操作エレメントの割り当て

操作エレメントに関するコントローラやチャンネルの割り当て変更をおこないます。

#### a) ダイアル R1 - R8、MODULATION コントローラ、PITCH BEND ホイールおよび DATA フェーダーにおける割り当て作業

- 1) ASSIN キーを押したままにしてください。
- 2a) ダイアル: 該当のコントローラを回してください。
- 2b) **MODULATION** コントローラ: **MOD WHEEL ASSIGN** にある **MODULA** キー、**VOLUME** キーまたは **CC** キーのいずれか **MODULA** キー、**VOLUME** キーを押した場合、コントローラが CC1 または CC7 へ直接送信しますので、ステップ 5 を省いてください (5 章 付録 参照)。
- 2c) **PITCH BEND** ホイール: **PB WHEEL ASSIGN** にある **PITCH BEND** キーまたは **CC** キーのいずれかを押してください。**PITCH BEND** キーを押した場合、コントローラがピッチベンド機能を有しますので、ステップ 5 を省いてください。
- 2d) **DATA** フェーダー: **SLIDER ASSIGN** にある **VOLUME** キーまたは **CC** キーのいずれかを押してください。**VOLUME** キーを押した場合、コントローラが CC1 へ直接送信しますので、ステップ 5 を省いてください (5 章 付録 参照)。
- 3) **ASSIGN** キーを放してください。
- 4) **CH 1** から **CH 16** のいずれかのチャンネルキーでチャンネルを指定してください。
- 5) 数字キーを押すことにより、任意のコントローラ番号を入力することができます。
- 6) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください。

#### b) キー B1 - B8 およびサステインペダル (オプションとしてジャック ⑤ に接続可能) を対象とする割り当て作業

- 1) **ASSIGN** キーを押したままにしてください。
- 2) 該当する操作エレメントを 1 回押してください。
- 3) **ASSIGN** キーを放してください。
- 4) **CH 1** から **CH 16** の 16 個のチャンネルキーのうちのいずれかのキーを押す、チャンネルを指定してください。
- 5) 数字キーを押すことにより、任意のコントローラ番号を入力することができます。
- 6) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください。特殊機能にご注意ください。

◇ 上記キーを **CC 07 (Channel Volume)** に割り当てると、キーを押すたびにチャンネル音は 0 から作動します。上記キーまたはサステインペダル用にコントローラ **CC 10 (Panorama)** を使用すると、操作エレメントを押した際に値 64 が送信されます。

### 4.3.7 プログラムおよびベンチの変更

UMX では 3 種類の方法により外部装置におけるプログラム変更を実行できます。これはサンプラーの多様性をフルに発揮させることのできる便利な機能です。

- 1) **ASSIGN** キーを押したままにしてください。
- 2) **CH 1** から **CH 16** の 16 個のチャンネルキーのうちのいずれかのキーを押すか、**GLOBAL** キーを押して、チャンネルを指定してください。
- 3) **ASSIGN** キーを放してください。
- 4) **BANK MSB** キーを押してください。さらに数字キーを押すことにより、任意の BANK MSB 番号を入力することができます。
- 5) **BANK LSB** キーを押して BANK LSB を指定し、数字キーで BANK LSB の数値を入力してください。
- 6) **PROGRAM** キーを押す、数字キーで任意のプログラム番号を入力してください。
- 7) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください B。

**OCTAVE SHIFT** キーでプログラムを直接選択することも可能です。

- 1) **ASSIGN** キーを押したままにしてください。
  - 2) プログラム変更機能を割り当てる **OCTAVE SHIFT** キーを押してください。
  - 3) **ASSIGN** キーを放してください。
  - 4) **CH 1** から **CH 16** の 16 個のチャンネルキーのうちのいずれかのキーを押す、チャンネルを指定してください。
  - 5) **PROG DIR** キーを押してください。さらに、数字キーを押す作業を繰り返すことで任意のプリセット番号を全て入力することができます。
  - 6) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください。
- ◇ プログラム変更機能が **OCTAVE SHIFT** キーのいずれかまたは両方に割り当てられている場合、両方のキーを同時に押しても何も起こりません。

### 4.3.8 Octave shift キーのその他の機能

ASSIGN モードでは、これまでに紹介したプログラム直接選択機能やオクターブ移動機能以外の機能を **OCTAVE SHIFT** キーに割り当てることが可能です。

#### a) 音ごとに移動する

- 1) **ASSIGN** キーを押したままにしてください。
- 2) **TRANSP +/-** キーを押してください。
- 3) **ASSIGN** キーを放してください。
- 4) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは **ASSIGN** キーを押してください。

右 (左) の OCTAVE SHIFT キーを押すと半音ずつ上がります (下がります)。両方のキーを押すと、それぞれの移動を戻します。

#### b) プログラムライブラリ内のデータを順に切替える

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) **PROG +/-** キーを押してください。
- 3) ASSIGN キーを放してください。
- 4) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは ASSIGN キーを押してください。

右 (左) の OCTAVE SHIFT キーを押すと外部装置のプリセット番号を上へ (下へ) 切り替わります。両方のキーを押すと現行のベンチがプリセット 0 となります。

#### c) 任意のコントローラ機能

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) コントローラを割り当てる OCTAVE SHIFT キーを押してください。
- 3) ASSIGN キーを放してください。
- 4) **CH 1** から **CH 16** の 16 個のチャンネルキーのうちのいずれかのキーを押してチャンネルを指定してください。
- 5) **7** **CC** キー (**BUTTON ASSIGN**) を押し、数字キーで任意のコントローラ番号を入力してください。
- 6) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは ASSIGN キーを押してください。

◇ いずれかのキーに何らかの機能を割り当てた場合、もう一方のキーにも自動的に同機能が割り当てられます。ただし、後者の機能性は完全ではありません。ASSIGN モードでこのキーにも同機能を割り当てるまでは、データ送信はおこなえません。

◇ いずれかのキーに異なる MIDI チャンネルを割り当てた場合、もう一方のキーにも自動的に同チャンネルが割り当てられます。これは GLOBAL CHANNEL へ再度変更した場合にも該当します。

#### 4.3.9 Range 定義

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2) 数字キーを押すことにより、ペロシティー感度を入力してください (表 4.1 参照)。
- 3) ASSIGN キーを放してください。
- 4) **ENTER** キー、**CANCEL** キーまたは ASSIGN キーを押してください。

キー	キーペロシティーへの効果
0	OFF: ペロシティー値が 110 に固定。 弾く強さが音量レベルへ与える影響はなし。
1	SOFT: 弾く強さに非常に敏感; 弾く強度を変えると、 音量レベルにも大きな影響。
2	MEDIUM: 弾く強さに対する感度は「普通」; 強く弾けば 音量は上がり、弱く引けば音量は低い。
3	HARD: その他の設定と比較すると、弾く強さには影響 されにくい。
4-9	無効な入力

表 4.1: RANGE 定義のペロシティーへの影響

#### 4.3.10 Factory reset コマンド

- 1) ASSIGN キーを押したままにしてください。
- 2a) 一時的に FACTORY RESET を適用させる場合、両方の OCTAVE SHIFT キーを同時に押してください。現在変更されている操作エレメントが全て出荷時設定に戻されます。ユーザーメモリは引き続き維持され、リセットされません。
- 2b) 完全な FACTORY RESET を実行する場合、**8**, **9**, **0** のキーを同時に押してください。この場合、FACTORY MEMORY の全ての操作エレメントがリセットされるとともに、ユーザーメモリが上書きされます。
- 3) ASSIGN キーを放してください。
- 4) さらに **ENTER** キーを押してください。RESET コマンドの実行を取り消す場合には、**CANCEL** キーを押すか、ASSIGN キーを再度押してください。



## 5. 技術仕様

### USB コネクター

タイプ	タイプ B; USB 1.1
-----	----------------

### MIDI コネクター

タイプ	5 極 DIN ジャック OUT
-----	------------------

### 操作エレメント

コントローラー	センターリセット付き 1 コント ロールホイール センターリセットなし 1 コント ロールホイール 8 ロータリーコントローラー 1 フェーダー
---------	---

ボタン	12 ボタン
-----	--------

### Keyboard

UMX610	キー 61 個、タッチコントロール 方式
UMX490	キー 49 個、タッチコントロール 方式

### 切換入力

ペダルスイッチ	6.3 mm モノラルジャック自動極 感知機能付き
---------	------------------------------

### 電源供給

#### USB

使用電池	3 x 1.5 V ミグノン電池 (AA タイプ)
電源接続	2-mm DC コネクター、Center negativ 9 V、100 mA DC、調整可能
アメリカ合衆国	120 V~、60 Hz
中国 / 韓国	220 V~、50 Hz
英国 / オーストラリア	230 V~、50 Hz
ヨーロッパ	230 V~、50 Hz
日本	100 V~、50-60 Hz

#### 電力消費

UMX610	最大 0.9 W
UMX490	最大 0.9 W

### 寸法 / 重

#### 寸法 (幅 x 高 x 奥行)

UMX610	215 x 97 x 990 mm
UMX490	215 x 97 x 825 mm

#### 重

UMX610	4,689 kg
UMX490	3,904 kg

ペリンガー社では常に最高の品質を提供する努力をしております。必要に応じて予告なく変更することがあります。そのため、機器のテクニカルデータや外観が本説明書の記述や図と異なる場合があります。

## 6. 付録

## Standard MIDI Controller (CC) Numbers

00	Bank select	32	Bank select LSB	64	Damper Pedal (Sustain)	96	Data Entry +1 (Increment)
01	Modulation	33	Modulation LSB	65	Portamento On/Off	97	Data Entry -1 (Decrement)
02	Breath Controller	34	Breath Controller LSB	66	Sostenuto On/Off	98	NRPN LSB
03	Controller 3 (undefined)	35	Controller 35 (undefined)	67	Soft Pedal On/Off	99	NRPN MSB
04	Foot Controller	36	Foot Controller LSB	68	Legato Footswitch	100	RPN LSB
05	Portamento Time	37	Portamento Time LSB	69	Hold 2	101	RPN MSB
06	Data Entry MSB	38	Data Entry LSB	70	Sound Controller 1 (Sound Variation)	102	Controller 102 (undefined)
07	Channel Volume (formerly Main Volume)	39	Channel Volume LSB (formerly Main Volume)	71	Sound Controller 2 (Resonance/Timbre)	103	Controller 103 (undefined)
08	Balance	40	Balance LSB	72	Sound Controller 3 (Release Time)	104	Controller 104 (undefined)
09	Controller 9 (undefined)	41	Controller 41 (undefined)	73	Sound Controller 4 (Attack Time)	105	Controller 105 (undefined)
10	Pan	42	Pan LSB	74	Sound Controller 5 (Cut-off Frequency/Brightness)	106	Controller 106 (undefined)
11	Expression	43	Expression LSB	75	Sound Controller 6 (Decay Time)	107	Controller 107 (undefined)
12	Effect Control 1	44	Effect Control 1 LSB	76	Sound Controller 7 (Vibrato Rate)	108	Controller 108 (undefined)
13	Effect Control 2	45	Effect Control 2 LSB	77	Sound Controller 8 (Vibrato Depth)	109	Controller 109 (undefined)
14	Controller 14 (undefined)	46	Controller 46 (undefined)	78	Sound Controller 9 (Vibrato Delay)	110	Controller 110 (undefined)
15	Controller 15 (undefined)	47	Controller 47 (undefined)	79	Sound Controller 10 (undefined)	111	Controller 111 (undefined)
16	General Purpose 1	48	General Purpose 1 LSB	80	General Purpose 5	112	Controller 112 (undefined)
17	General Purpose 2	49	General Purpose 2 LSB	81	General Purpose 6	113	Controller 113 (undefined)
18	General Purpose 3	50	General Purpose 3 LSB	82	General Purpose 7	114	Controller 114 (undefined)
19	General Purpose 4	51	General Purpose 4 LSB	83	General Purpose 7	115	Controller 115 (undefined)
20	Controller 20 (undefined)	52	Controller 52 (undefined)	84	Portamento Control	116	Controller 116 (undefined)
21	Controller 21 (undefined)	53	Controller 53 (undefined)	85	Controller 85 (undefined)	117	Controller 117 (undefined)
22	Controller 22 (undefined)	54	Controller 54 (undefined)	86	Controller 86 (undefined)	118	Controller 118 (undefined)
23	Controller 23 (undefined)	55	Controller 55 (undefined)	87	Controller 87 (undefined)	119	Controller 119 (undefined)
24	Controller 24 (undefined)	56	Controller 56 (undefined)	88	Controller 88 (undefined)	120	All Sound Off
25	Controller 25 (undefined)	57	Controller 57 (undefined)	89	Controller 89 (undefined)	121	Reset All Controllers
26	Controller 26 (undefined)	58	Controller 58 (undefined)	90	Controller 90 (undefined)	122	Local Control On/Off
27	Controller 27 (undefined)	59	Controller 59 (undefined)	91	Effects 1 Depth (Reverb)	123	All Notes Off
28	Controller 28 (undefined)	60	Controller 60 (undefined)	92	Effects 2 Depth (Tremolo)	124	Omni Mode Off
29	Controller 29 (undefined)	61	Controller 61 (undefined)	93	Effects 3 Depth (Chorus)	125	Omni Mode On
30	Controller 30 (undefined)	62	Controller 62 (undefined)	94	Effects 4 Depth (Celeste/Detune)	126	Poly Mode Off/Mono Mode On
31	Controller 31 (undefined)	63	Controller 63 (undefined)	95	Effects 5 Depth (Phaser)	127	Poly Mode On/Mono Mode Off

表 6.1: MIDI コントローラー概覧



We Hear You